

産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち

東区だより

2024年4月7日

毎月第1・3日曜発行

わいわい東区 TALK トーク

No. 407

【編集・発行】新潟市東区役所 地域課
〒950-8709 東区下木戸1-4-1

☎025-272-1000 (代表)

● 東区データ 面積 38.63km² 人口131,466人(-89) 世帯数62,007(+7) 男63,370人(-31) 女68,096人(-58)

※2月末現在の住民基本台帳。カッコは前月末比

新 “産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち”を目指して新しい年度がスタートします。

「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」を目指し、東区の活力ある産業や歴史・文化資源を活かしたにぎわいを創出し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また、高齢者・子育て支援、地域防災力の向上に取り組み、区民や地域団体、地元の企業や大学などとの連携・協働により、心地よく暮らしやすいまちづくりを進めます。



活力ある産業と地域の魅力を活かしてにぎわうまち

産業E産探求プロジェクト	新規	500万円
東区Eとこ「つたえる・ひろめる」プロジェクト	新規	250万円
産業のまち東区オープンファクトリー	拡充	500万円
工場夜景バスツアー	拡充	200万円
地域と水辺と共生プロジェクト	拡充	830万円
にぎわいのみなとまちづくりプロジェクト		300万円
東区歴史文化プロジェクト		320万円



▲工場夜景バスツアー



▲オープンファクトリー

区自治協議会提案事業

区自治協議会提案事業

300万円

安心して快適に暮らせるまち

寺山公園魅力アップ事業	新規	2,050万円
寺山公園利用者満足度向上対策	新規	300万円
8区防災アクション2024(東区)	新規	250万円
避難所運営ワークショップ		100.3万円
地域防災力の向上		290万円
美しい東区環境づくり		100万円
思春期の心と体の健康教育		80万円
高齢者見守り訪問介護予防		300万円
歯っぴーすまいるプロジェクト		190万円
東区役所前横断歩道橋撤去解体		5,800万円



▲寺山公園



▲避難所運営ワークショップ



▲歯っぴーすまいるプロジェクト



▲東区役所前横断歩道橋

だれもが互いに学び合い、共に育つまち

子育て応援事業	420万円
東区2km子育てトライアングル魅力発信	150万円



▲子育て支援施設「い〜てらす」



▲こども創作活動館

春の訪れとともに、新年度が始まり、新入学や新学年を迎えた子どもたちの元気な声が聞こえてくる季節となりました。東区長に就任して2年目の春を迎え、昨年度以上に区民の皆さまと一緒に、区政運営に努めていこうと気持ちを新たにしています。

今年度は、先ず、1月1日に発災した能登半島地震を踏まえ、さらなる地域防災力向上に取り組みます。津波の浸水想定や到達時間を表示した津波ハザードマップや津波からの避難行動、災害への備えなどを掲載したリーフレットを全戸配布します。また、例年開催している避難所運営ワークショップは、津波災害時における避難所運営がどうあるべきか、地域の皆さまと考えていきます。

「産業のまち東区」の魅力発信事業として、新たに「産業E産探求プロジェクト」に取り組みます。東区の歴史や産業遺産について学ぶ講演会やまちあるきを実施し、区内外の多くの方々に東区の魅力をPRします。また、昨年度からスタートし好評だった東区オープンファクトリーは、規模を拡大し、より多くの企業にご参加いただくことで「ものづくりのまち」にさらに磨きをかけていくとともに、例年多くの方からお申し込みいただいている工場夜景バスツアーについても、回数を増やし内容を充実させていきます。

環境整備として、新たに「寺山公園魅力アップ事業」に取り組みます。日陰施設の新規設置や植樹で緑を増やすなど、より快適な公園環境を整え、にぎわいや憩いのスペースとして魅力度を高めます。

東区が目指す区の将来像「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて、今年度も区役所職員一丸となり、全力で取り組んでまいります。引き続き、皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

新しい年度を迎えて



東区応援団長めたりんと東区長

東区長 齊藤 淑子